



2022年5月24日

各 位

上場会社名 株式会社 ウィザス
代表者
代表取締役社長 生駒 富男
(コード番号9696)
問合せ先責任者
取締役統括支援本部長 赤川 琢志
(TEL 06-6264-4202)

(再訂正) 「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、同年5月20日に当該資料の一部訂正をお知らせしましたが、再度訂正すべき事項が判明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

訂正箇所は下線を付して表示しております。

なお、今回の訂正による連結貸借対照表、連結損益計算書等への影響はございません。

記

1. 訂正の理由

添付資料P.15「(5)連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」の記載内容について、一部誤りがございましたので訂正いたします。

2. 訂正箇所

添付資料(15ページ)

「(セグメント情報等) 4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報」

<訂正前>

会計方針の変更に記載のとおり、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の学習塾事業の売上高及びセグメント利益は49百万円減少し、高校・キャリア支援事業の売上高は2億32百万円増加、セグメント利益は3億24百万円増加しております。

<訂正後>

会計方針の変更に記載のとおり、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の学習塾事業の売上高及びセグメント利益は49百万円減少し、高校・キャリア支援事業の売上高は20百万円減少、セグメント利益は71百万円増加しております。

以上